



# 傍陽 讃歌

【第2号】 発行：令和5年5月9日(火) 発行者：150周年実行委員長 中澤 祐太

## 150メッセージ 新井 雄太 先生

(平成28年度～令和2年度 傍陽小勤務)

長野市にある信州大学教育学部附属長野小学校に勤務して3年目になりました。傍陽の良さはたくさんありますが、その中でも2つ。

1つ目は、豊かな自然に囲まれ、学習の素材がたくさんあったことです。附属長野小学校に勤め始め、2年生の担任として「生活科」の授業で、子どもたちが一体何に興味をもって学習を進めていけるだろうか・・・と悩むたび、思い出すのは「傍陽にはたくさんの学習素材がある」「傍陽にいた時自分は一体何を見てきたのだろう」ということでした。離れてみてわかった、傍陽の素晴らしさでした。

2つ目は、保護者の皆さんの惜しめない協力の心や姿勢でした。今の学校で私もできるだけ心を開き、何度も関わろうとしますが、それでも難しいことが多くあります。でも傍陽では、保護者の方が最初から心を開いて、関わってきてくださいました。大変なことも惜しみなくくださり、今思えばあたりまえに思っていた保護者の皆さんの学校への思いや協力に、離れてみて気付かされ、それでも、今の学校で粘り強く取り組んでいこうと思っています。

末筆になりましたが、150周年記念おめでとうございます。私も傍陽でのめぐり合いに感謝し、今後も励んで参ります。今年1年の中で、みなさんとお会いできること願っております。 新井 雄太

## 【傍陽アーカイブズ①】 大正5年の「卒業アルバム」

本校の保存文書に、傍陽尋常高等小学校と傍陽女子補習学校の  
大正5年(1916年)「卒業記念写真帳」があります。本校唯一の  
戦前の卒業アルバムで、校舎全景と卒業生、教職員の姿を今に伝  
えています。高等小学校の卒業生は、今の中学2年生にあたりま  
す。中央左が当時の山田逸次郎校長。同右の方は、村長さんでし  
ょうか。山田先生は、傍陽の校長を2期、18年も務めた名物校長  
でした。生徒は全員着物で、特に女子の髪型が興味深いですね。  
皆さんのご先祖様が写っているのではありませんか？大正5年  
時14歳であれば、昭和57年(1982年)に80歳、平成4年(19  
92年)に90歳だった方が該当します。お心あたりがございましたら、ぜひご一報ください。 学校長 橋詰 文彦



## 記念事業第1弾 「風船飛ばし」

記念事業第1弾として、風船飛ばしを実施します。ご参加、よろしく  
お願いいたします。

日時 5月27日(土) 運動会閉会式後 11:30～12:00

次第 (進行:副実行委員長)

- 1 はじめのことば(副実行委員長)
- 2 実行委員長挨拶(実行委員長)
- 3 児童からのメッセージとカウントダウン(児童会長)
- 4 風船飛ばし
- 5 終わりのことば(副実行委員長)

### 準備1 「メッセージカードについて」 イメージ図 ①

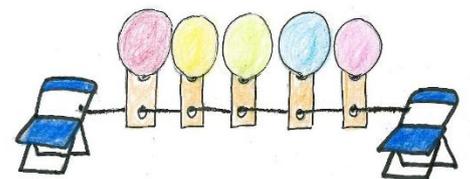
児童の皆さんは、学校でメッセージカードを作ります。  
保護者の皆さんは、後日配布されるメッセージカードに  
記入し、5月22日(月)までに学校へご提出ください。

### 準備2 「校外指導部の皆さんの役割について」 イメージ図 ②

部員の皆さんには、体育館で業者の方が膨らませた  
風船をメッセージカードとつなぎ、抑えのひもに通す  
作業と、校庭へ運ぶ作業を行っていただきます。  
ご自分のお子様の競技がない時間と、閉会式中の  
時間に体育館にお越しいただき、作業をお願いいたします。



イメージ図 ①



イメージ図 ②